

焚火陣幕

KURO MAKU

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は、屋外専用の焚火陣幕です。

安全にご使用いただくため必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法の確認をしてください。

焚火は扱い方を誤ると、非常に危険な要素を持っています。

誤った使い方により、使用者や他の人への危害、
財産への損害を発生させる恐れがありますので、
取扱説明書を良く読み理解してからご使用ください。

本体の用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合に
ついては責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 使用上のご注意

この焚火陣幕の生地は、火の粉に強い素材、炎が燃え上がりにくい
防炎加工を施した素材を使用しておりますが、**不燃素材ではございません。**
焚火との距離は十分確保した状態でお使いください。

防炎加工の生地 특성上、**水濡れにより防炎機能が徐々に低下します。**
雨天時や朝露も防炎機能の低下につながりますので、
より長くお使いいただくためにも**水分に触れないようにご使用ください。**

- 本製品は焚火用の陣幕になります。焚火以外での目的に使用しないでください。
- 薪に火をつける際に高温のバーナーなど使用される場合は、バーナーの炎が本製品に触れないようにご注意ください。
- テントのそばや、燃えやすい物の近くでは使用しないでください。
- 設置する際は、できるだけ平坦な場所を選び、本体と、ガイロープのペグダウンを必要数必ず行ってください。※ペグは付属していません。使用する環境にあったペグをご用意いただきご使用ください。
- 強風の場合には転倒の危険性があるため絶対に使用しないでください。使用中に急に風が強くなった場合、直ちに焚火を消火し本製品の使用を中止してください。
- ご使用前には、本製品を点検し異常がないことを確認してください。異常が発見された際は使用を中止してください。
- 無理な取扱いは怪我や本体の破損につながる恐れがありますのでご注意ください。
- ケガ防止のため、組み立て、設置、ご使用中は必ず革手袋等をお使いください。

- 使用中、使用直後の本体は非常に高温になります。やけどには十分注意し、焚き火や、周囲の状況には十分気を付けてください。小さいお子様が焚火周辺で遊ぶことがないように注意を払ってご使用ください。
- 焚火をしているときは、そばを離れないでください。
- 子供だけで焚火をすることのないようにご注意ください。
- 片付けの際は本体が冷めていることを必ず確認してから行ってください。
- 緊急な場合を除き、消火の際に本体に水を掛けるなど急激な温度変化を与えないでください。フレームの変形・破損などの原因となります。
- 使用環境により、本体が紫外線や煤、ヤニ等で変色する場合がございますが、ご使用には問題ありません。
- 本製品のフレームにはアルミを使用しておりますが、ご使用条件によりサビが発生することがあります。
- 本製品は常設用ではございません。長期間紫外線に当てたり、屋外に放置することは避けてください。
- 本製品を分解したり、改造しないでください。

- 本製品を水等で洗浄することはしないでください。防炎加工の効力が低下してしまいます。汚れを落とす場合には、柔らかい乾いた布やほうき等で煤や灰を払い落としてください。
- 保管の際は、よく乾かした状態で、直射日光の当たらない場所で保管してください。高温になる車内等で長期間保管することは避けてください。
- 専用ケースが汚れた際には中性洗剤等を含ませた布などで汚れを拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの薬品は使用しないでください。

**SINANO
WORK**

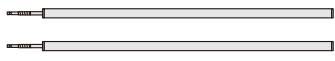
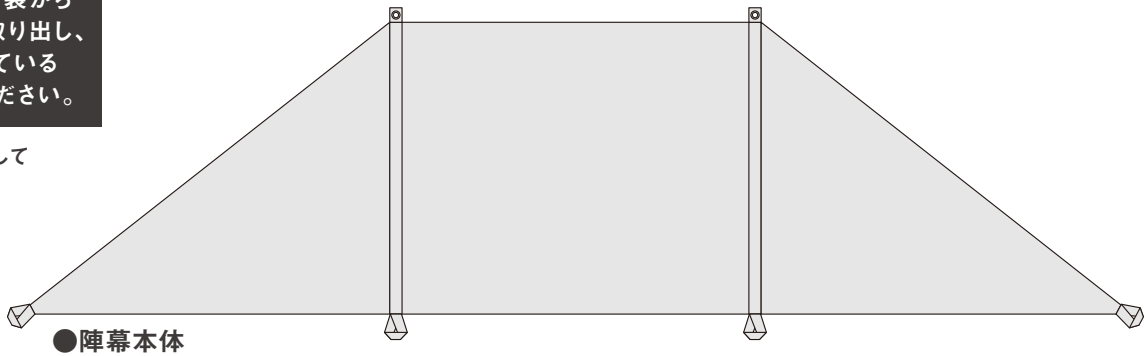
株式会社シナノ
〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1
TEL.0267-67-3324 (お客様相談室)
sinano.co.jp/works/

セット内容

はじめに、収納袋から
パーツを全て取り出し、
内容物が揃っている
ことをご確認ください。

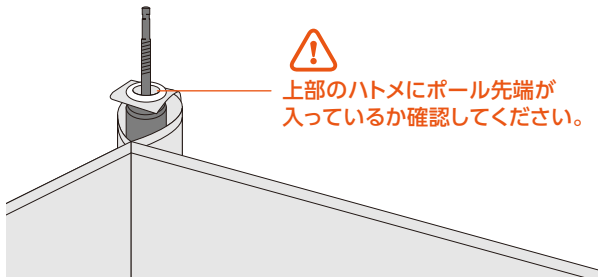
⚠ ペグは付属して
おりません。

設置に必要な
ペグは8本です。



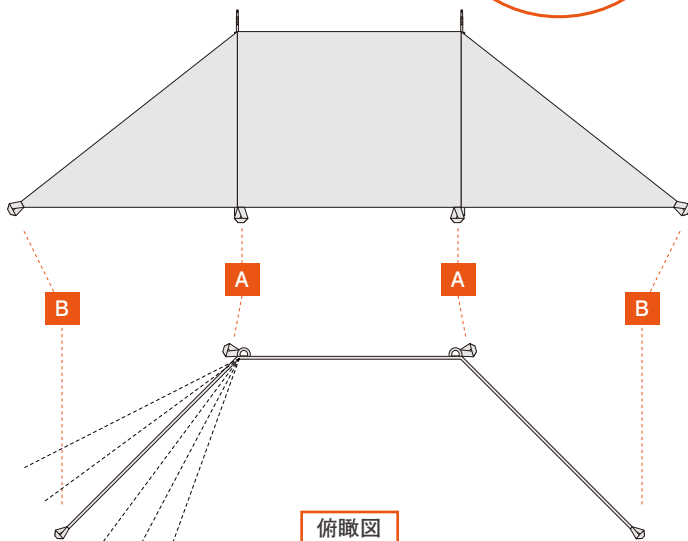
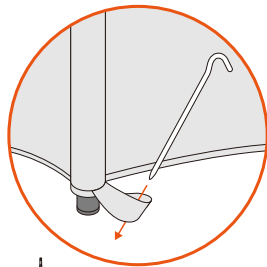
組立手順

① 本体を広げ、ポールがセットされていることを確認してください。



② 設置場所を決めたら

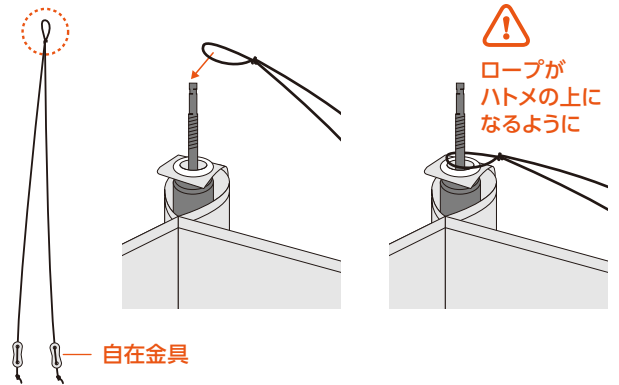
A(2カ所)→B(2カ所)の順番で
陣幕本体を下部をびんと張るように
ベルトループにペグを打ち込みます。



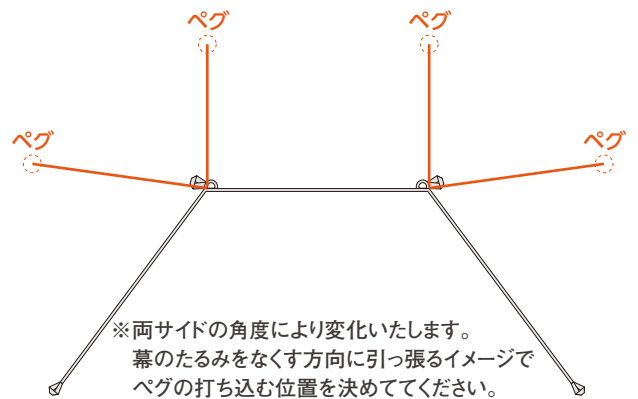
⚠ 両サイドの幕の角度は使用する焚火台や
風向きに合わせて調整してください。

設置後もBのペグ位置を変更することで角度調整が可能です。

③ ガイロープの輪の部分ポール先端に通します。



④ 俯瞰図を参考にロープを張り、ペグを4カ所打ち込み、
自在金具で陣幕の張り具合を調整してください。



● 自在金具の基本的な使い方

